

年度更新後の登録手続きガイド[役員・審判・コーチ用](2012/3/1 版)

■年度更新について

- 「年度更新」とは、新年度の受付開始(3/1)直前に行われる更新処理です。
- メンバーは、年度更新の前に、何もする必要はありません。
- 年度更新後、メンバーの状態が変わりますので、平成 24 年度の登録手続きを行ってください。

◆年度更新後の状態と登録手続きの概要(詳しくは p.2 以降参照)

対象者	年度更新後の状態	年度更新後の登録手続き
役員 審判 コーチ	【役員】 所属済み (変更なし)	1-1. 役員の場合 何もする必要はありません(年度更新により所属状態は変わらないため)。
	【審判】 無所属	1-2. 審判の場合 本人操作による継続加入申請
	【コーチ】 所属済み (変更なし)	1-3. コーチの場合 何もする必要はありません(年度更新により所属状態は変わらないため)。ただし、新たに上級資格を取得した場合は、昇格申請を行ってください。

1. 役員・審判・コーチの手続き

選手・役員・審判・コーチの2つ以上の手続きを行う場合、本人操作であれば一度の手続きでチームへの継続・加入申請と役職・資格の登録を同時に行えます。

平成 23 年度までは、チーム側の手続き(未納)中または、いずれかの役職・資格の承認待ち中、本人操作による申請などの手続きは行えませんでした。平成 24 年度からは、手続き中でない異なるカテゴリーでの申請手続きが行えるようになりました。

1-1. 役員の場合

何もする必要はありません。

1-2. 審判の場合

前期と同じ資格へ登録する場合(継続申請)

- ① メンバーマイページ→「チームへの加入申請／役職・資格の登録」をクリックします。
- ② 継続加入申請／登録の加入申請の「更新登録する」を選択して、「次へ進む」をクリックします。
- ③ メンバー情報を確認して、「次へ進む」をクリックします。
- ④ 前期と同じ写真を使用する場合は、「この写真のまま申請/登録する」をクリックします。※1
- ⑤ 内容を確認して、「登録する」をクリックします。
- ⑥ 承認後、請求書が発行されますのでお支払いください。※2

前期と異なる資格へ登録(AA 級または A 級から公認)または、初めて登録する場合

所属先(都道府県協会審判委員会)に加入コードを確認して、加入申請を行います。

- ① メンバーマイページ→「チームへの加入申請／役職・資格の登録」をクリックします。
- ② 所属先に確認した加入コードを入力して、「次へ進む」をクリックします。
- ③ メンバー情報を入力して、「次へ進む」をクリックします。
- ④ 前期と同じ写真を使用する場合は、「この写真のまま申請/登録する」をクリックします。※1
- ⑤ 内容を確認して、「登録する」をクリックします。
- ⑥ 承認後、請求書が発行されますのでお支払いください。※2

※1 写真の登録・変更を行う場合は、下記の 3 ついずれかの方法で行ってください。

- 携帯から写真添付メールで登録
- 携帯へ写真添付メールの送信先を送信
- PC から画像ファイルをアップロードして登録

※2 複数の申請を同時に行った場合、すべての申請先での承認が完了すると、登録料の請求書が発行されます。

更新しない場合

システム上では何もする必要はありません。

1-3. コーチの場合

何もする必要はありません。

ただし、新たに上級資格を取得した場合は、昇格申請を行ってください。

昇格申請は、メンバーマイページ→「昇格申請」または、「チームへの加入申請／役職・資格の登録」から行えます。「チームへの加入申請／役職・資格の登録」から申請する場合は、所属先の都道府県協会指導者育成委員会に申請する資格の加入コードを確認してから手続きを行ってください。

現在の資格	
団体名称	XXXXXXXXXX
団体名称(カナ)	XXXXXXXXXX
上部団体	XXXXXXXXXX
役職/資格	JBA公認C-1級コーチ

昇格先資格選択	
昇格先の資格を選択して、「次へ進む」を押してください。	
昇格先資格	JBA公認B級コーチ

図 6: 昇格申請画面

2. 補足:メンバーパスワード問合せ方法

【方法1】メールアドレスが設定されている場合

- ① メンバーログイン画面→「パスワードをお忘れの方はこちら」をクリック
- ② メンバーIDを入力して、「確認する」をクリックします。
- ③ 登録されているメールアドレスに、パスワードが通知されます。

もしメールアドレスがクリアされた(未設定)状態の場合、「メールアドレスが登録されていません」と表示され、メールアドレスの設定画面に進むためのリンクが表示されます。

登録されているメールアドレスでメールが受信できない場合、パスワードを確認する方法はありません。本人確認を行うための登録項目が多くないため、偽りの問合せの可能性を無視できないためです。

この場合の対策として、予備メールアドレスの登録を可能にしました。メンバーの登録項目に「予備メールアドレス」が追加されます。パスワード問合せを行ったときに、主たるメールアドレスだけでなく、予備メールアドレスへもパスワードが送信されます。

以上